

様式12

利用者等による意見交換会の概要

施設名	箕面市立止々呂美ふるさと自然館／野外活動緑地
指定管理者名	株式会社スノーピーク
開催日	平成29年8月20日(日)
開催場所	箕面市立止々呂美ふるさと自然館 体験学習室
参加人数	3人

【概要】別添のとおり

<冒頭挨拶>

箕面市立止々呂美ふるさと自然館の設立経緯及び本意見交換会の主旨について

1. 箕面市立止々呂美ふるさと自然館を体験利用して

- トイレについて、虫除け対策等を行っていることがしっかり目に見える形になっていれば、女性など衛生面が気になる人も利用しやすいと思う。
- 指定されたサイトの場所、隣のサイトとの境目がわかりにくかった。
- 他のキャンプ場は、徒歩5分くらいの所で花火ができる場所を案内してもらえた。こちらでは手持ち花火もできないのが家族連れとしては残念。場所や時間を限定して花火ができるようにしてほしい。
- 夏場だけでも夜の消灯時間が1時間ほど遅くなればいいと思う。
- チェックインとチェックアウトの指定時間を考えると、料金が割高である。
- “スノーピーク”の名前がついているので、家族連れでは敷居が高いのではないかと思ったが、そういったことはなく安心した。
- ホームページやフェイスブック等で、もっと多くの写真を掲載したり内容を充実した方がよいし、積極的にSNSを使ってピーアールをしたほうがよい。
- 連休などを利用して連泊をしようと思っても、料金体系が同じなので躊躇する。2日目からサイトの料金が割引されたら連泊を考える人もいるのでは。
- 都市圏にあるキャンプ場ということを見ると、そこまで費用が高いとは思わない。例えば、ふと夜からキャンプに行きたいと思うことがあるため、レイト料金の設定があればよいと思う。
- シャワー設備が少ないため、時間帯によって混み合うし、夏場はつらい。

2. アンケート結果を踏まえて

アンケート内容及び集計結果について、スノーピークより説明。

料金、遊び場の充実、トイレや芝生等のハード面の整備を望む声が多い。料金設定については、確かに他の公営施設等と比べると割高であるという認識はある。料金設定の見直しは従前から考えているが、経費面を考えた時に難しく結果的に着手できていない。

キャンプ場内のフィールドアスレチックの整備について箕面市と協議中である。ハード面については指定管理施設であることもあり、対応が難しいこともあるができるだけ検討したい。

3. 箕面市立止々呂美ふるさと自然館の魅力、サービスの向上に向けて

- 子どものための遊具の設備を望む声もあるが、遊具があることによるトラブルもあるし、キャンプは自然と触れあって自分で考えて遊ぶ場であると考えているため、必ずしも遊具の設置を望むものではない。

様式12

- もっと地元と協力して朝市も月に数回行うなどしてはどうか
- 展示商品がもっと安くなればいい。
- ふるさと自然館に宿泊ができれば学校等の団体客の利用がしやすいと思う。

4. その他

- 大阪府民だが、キャンプ場ができて初めて止々呂美地区や有料道路のことを知った。有料道路の料金が高い。
- 有料道路については定期券が廃止されたし、今後は利用税もかかるとなると、他市からの移住や利用促進は難しいのでは。地元住民は不満が多い。

【意見交換を踏まえてのスノーピークからの意見】

積極的な広報や地元との更なる連携など、改めて再考、検討していく事項がわかった。

一方で、現在の施設運営は開始時から苦しいものがあり、職員数や労働時間の制限、民間企業としての利潤の追求も踏まえると、ご要望に応えられることは限られてくると思うが、本日と近日の合議も踏まえてより魅力的な施設運営に努めていきたい。